

## 1. 教育計画

成人看護学

分野	専門分野 成人看護学	科目名	おとなであるということ
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 横山律子 (14時間)		
講師の実務経験	看護師として他病院に11年		
学習目標	1.成人期にある対象の特徴を身体面、精神面、社会面から理解する。 2.成人期にある対象の健康に影響を及ぼす因子を理解し、健康を保持増進するための看護の役割を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験、学習態度・提出物含む		
使用テキスト*購入	医学書院：系統看護学講座 成人看護学総論 成人看護学①		
参考書文献*非購入			
履修上の留意	学生便覧「履修心得」の通り		
講師からの メッセージ	成人期はライフサイクルの中で最も長く、充実した時期です。成人各期の特徴をしっかりと学んでいきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	成人と生活	1. 対象の理解 大人になること、おとなであること 2. 対象の生活 働いて生活を営むこと	講義	
		生活と健康	1. 成人を取り巻く環境と生活からみた健康 2. 生活と健康をまもりはぐくむシステム		
2	2	成人への看護のアプローチの基本	1. 生活のなかで健康を生み、はぐくむ援助 2. 症状マネジメント 3. 健康問題をもつ大人と看護師の人間関係 4. 人々の集団における調和や変化を促す看護アプローチ 5. チームアプローチ 6. 看護におけるマネジメント 7. 看護実践における倫理的判断 8. 意思決定支援 9. 家族支援	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
3	2	ヘルスプロモーションと看護	1. ヘルスプロモーションと看護 2. ヘルスプロモーションを促進する看護の場と活動	講義	
		健康をおびやかす要因と看護	1. 健康バランスの構成要素 2. 健康バランスに影響を及ぼす要因 3. 生活行動がもたらす健康問題とその予防		
4	2	健康生活の急激な破綻とその回復を支援する看護	1. 健康の急激な破綻 2. 急性期にある人の看護	講義	
5	2	慢性病とともに生きる人を支える看護	1. 慢性病とともに生きる人を理解する 2. 慢性病とともに生きる人を支える	講義	
		障害がある人の生活とリハビリテーション	1. 障害がある人とリハビリテーション 2. 障害がある人とその生活を支援する看護		
6	2	人生の最後のときを支える看護	1. 人生の最期のときにおける医療の現状 2. 人生の最期のときを過ごしている人の理解 3. 人生最後のときを支える看護	講義	
7	2	さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援	1. 移行支援の基礎知識 2. 継続的な移行を支える支援の実際	講義	
		新たな治療法、先端医療と看護	1. 新たな治療法、医療処置の開発・普及 2. 新たな治療法や医療処置を受ける患者・家族の看護		
8	2	評価	筆記試験		